

【資料4-3】

坂井市第三次行政改革 取組状況

実施期間：平成29年4月～令和7年3月

第三次行政改革大綱において「行政運営システムの構築」「市民との協働体制の強化」「持続可能な財政運営の確立」「人材育成・組織の改革」の4つを基本項目として、平成29年度に実施計画を策定し、取り組みを始めてから5年間が経過しました。この間、職員が意識を共有し、一丸となって52項目の実施計画に取り組んできました。5年間の成果及び進捗状況については次のとおりです。

今後も、少子高齢化・人口減少社会の到来や老朽化する施設の更新問題、社会情勢や価値観の変化に伴う市民ニーズの多様化・高度化などにより、厳しい財政運営が続くことが予想されています。この厳しい状況を乗り越え、市民満足度を高める質の高いサービスを将来にわたり持続的に提供できる体制を構築することを目指して、行政改革の実施期間である令和6年度末までの目標達成に向け、着実に改革を実行していきます。

令和3年度までの財政効果

1年目 (H29年度)	①218百万円	②61百万円	H29年度計 279百万円
2年目 (H30年度)	③147百万円	④142百万円	H30年度計 289百万円
3年目 (R01年度)	⑤141百万円	⑥119百万円	R01年度計 260百万円
4年目 (R02年度)	⑦92百万円	⑧30百万円	R02年度計 122百万円
5年目 (R03年度)	⑨304百万円	⑩105百万円	R03年度計 409百万円

①+③+⑤+⑦+⑨ 収益増
902百万円



②+④+⑥+⑧+⑩ 経費削減
457百万円



1,359百万円

効果額

【資料4-3】

令和4年4月現在の進捗状況

基本項目	重点項目	計画数	達成済	達成率	計画継続
行政運営システムの構築	経営志向の行政経営	3	3	100.0%	0
	民間活力の活用	5	3	60.0%	2
	公有資産の適切な管理	8	5	62.5%	2
市民との協働体制の強化	市民とのコミュニケーションの充実	1	1	100.0%	1
	地域コミュニティの活性化	3	1	33.3%	0
	市民活動の推進	2	1	50.0%	1
持続可能な財政運営の確立	歳出構造の見直し	6	5	83.3%	2
	長期的かつ安定的な財源の確保	10	6	60.0%	4
	公営企業等の経営改善	3	2	66.7%	2
人材育成・組織の改革	効率的な組織体制の確立	8	8	100.0%	2
	新たな時代に対応した人材育成の推進	3	2	66.7%	3

合計	
達成済	37件
達成率	71.2%
計画継続	19件

【達成済】
目標を達成した項目

【達成率】
重点項目ごとの計画に対する達成率

【計画継続】
延長後の実施計画へ継続する項目
※内容見直しも含む